

御絵伝 (その2)

報恩講の時、内陣の余間に飾られる親鸞聖人の御生涯を描いた御絵伝は、御伝抄の内容を描いたものです。縦長の画幅のなかに、下から上へ順番に親鸞聖人のご生涯を見ることが出来ます。

第一軸・第三図 「吉水入室」



親鸞聖人（白衣姿）29歳の春、建仁元年（1201）3月15日、吉水の禅房に法然上人（黒衣姿）を訪ねられたところが描かれています。

第一軸・第四図 「六角夢想」



建仁三年（1203）4月5日の夜中の三時（寅の時）、岡崎の草庵で臥せている親鸞聖人の夢の中に現れた六角堂救世観音菩薩のお告げがあった情景です。



これで十分な広さになったのではと思います。車も三十台から四十台は駐車できますので、どうぞご安心してご参りください。お待ち申し上げます。

やいましたから...。これでは？と、心配しておりました。実際、私の目の前で、車のサイドを当てた方、いらつしました。

備しました。今までの入口は狭く、かなりの方が、車を傷つけられたのでは？と、心配しておりました。

住職レター

ちょうど今頃、田植えの最盛期を迎えています。昔に比べると、田植えの時期が早くなったのと。最近では、四月の半ばを過ぎて植える方もいらっしゃるようです。

さてこの度、善教寺参拝者用の駐車場入口を整